



ごあいさつ

三重県環境生活部長

井戸畑 真之

新年明けましておめでとうございます。

NPO法人三重県防犯設備協会の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様には、平素から県政の推進にご理解とご協力を賜るとともに、安全で安心なまちづくりにご尽力いただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、県内の刑法犯認知件数は、平成14年をピークとして、減少を続けておりますが、車上ねらいや高齢者が被害者となる振り込め詐欺は増加しており、まだまだ対応が必要です。

県としては「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」に基づき、各種の広報啓発や人材育成、防犯意識高揚のための事業などに取り組んでいます。

近年、特殊詐欺やサイバー犯罪等、社会経済情勢の急激な変化に伴う新たな犯罪が発生する中、伊勢志摩サミットの開催をきっかけに一層高まった「自分たちのまちは、自分たちで守る」という安全意識を資産（レガシー）として、次世代に引き継ぎ発展させるため、昨年「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」を策定しました。県民の皆様をはじめとする、さまざまな主体が協創することにより、このプログラムを具現化することとしており、県や市町はもとより、貴協会や関係機関、団体などがさまざまな取組を組み合わせながら、互いに手を携えていくことが何より大切です。

今後とも、貴協会が取り組まれている「防犯優良アパート認定制度」をはじめとする防犯意識の啓発や防犯機器の普及活動を積極的に推進していただき、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という自主防犯の機運を高め、犯罪被害に遭いにくい生活環境の確保を進めるために、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法人

三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

■ ごあいさつ

NPO法人 三重県防犯設備協会
理事長 松吉 善弘

頌 春

皆様には心新たに新しい年をお迎えになり、益々ご活躍のことと拝察いたします。

近年は、防犯意識の高まりと関係機関のご努力により、刑法犯の認知件数も減少傾向を維持していると伺いました。しかし、高齢者の増加に伴う様々な社会問題や、ひずみが顕著に表れてきたことも□事実であります。

このような社会の変化により、三重県内においても関係機関や自治体、各自治会の間で、防犯カメラの設置に関し積極的な議論がなされてまいりました。人の目を補完するためには最適な機材であります。プライバシーの保護や機器の選定、維持管理など、専門性が求められる機材でもありますので、まさに皆様が防犯設備士の活躍して頂くフィールドであります。

今後、関係機関のご指導を仰ぎながら、県内各地に専門家を配置し、各機関のご要望に沿って活動できる体制を、早急に構築する必要があると考えます。

また、当協会も運営体制の刷新を図るため、会員各位の参画を切に望む次第であります。

会員各位のご健康と、益々のご活躍を祈念してご挨拶いたします。

■ 三重県便り (三重県環境生活部寄稿)

県では、平成29年1月に策定した「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」(以下プログラムという。)の“意識づくり”“地域づくり”“環境づくり”の3つの「基本方針」に基づく県民や事業者等の様々な主体との「協創」による安全で安心な三重の実現に向けた取組を推進し□ています。

プログラムを推進するためには、単なるプログラムのPRのみならず、具体的に県民の皆様にはアクションを喚起してもらうことが何より大切です。

このため、アクションの担い手となる多様な主体が意見交換を行うことで、新たなアクションの発掘やネットワーク構築につなげる「プログラム推進座談会」を平成29年7月から実施しています。

この座談会は、県内18警察署の管轄単位において、市町や警察と連携し、プログラムの主体を担う自治会、自主防犯活動団体、交通安全活動団体、事業者や大学生等の参加のもと、地域の防犯や交通安全に対する取組の共有や、課題や対策について討議していただくもので、出された意見等については参加者に対してフィードバックするとともに、同座談会をきっかけとしたネットワーク構築の一助となるようそれぞれの連絡先や活動内容等の情報共有を行っています。

また、安全で安心なまちづくりの取組活動の参考としていただく目的で、自主防犯活動を始めたい、現在の活動をもっと広げたいなどの意向を持つ、安全で安心なまちづくりに関心の高い各地域の方々からの要請に応じて「出前講座」を随時実施し現場に出向いてアクションを喚起しています。

今後もプログラムを推進する中で、県内のアクティブ・シチズンによるさまざまなアクションを紹介し、県民の皆様にも更なる取組を呼び掛けるとともに、市町、関係部局等と連携して、犯罪や交通事故のない、安全で安心な三重をめざしていきます。

とりわけ、“環境づくり”の面においては、犯罪抑止に有効とされる防犯カメラの設置等、防犯設備・機器の整備が大きな役割を持つことから、NPO法人三重県防犯設備協会の皆様には、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



■ 協会の活動内容

1. 「地域安全・暴力追放 三重県民大会」で防犯機器展示

平成29年10月3日（火）、三重県文化会館中ホールにて行われた「地域安全・暴力追放 三重県民大会」会場ロビーで防犯機器の展示を行いました。

当日は、防犯優良アパート認定制度PR資料・各種CP認定錠見本・防犯ガラスカットサンプルおよび防犯カメラシステムを準備し、大会参加者・関係者への説明を行いました。

大会開始前および途中休憩の間に、地域安全活動団体をメインに様々な参加者が立ち寄られ、展示品についての説明も熱心に聞いていただき、質問をいただく場面もありました。

特に防犯カメラシステムに対する関心が高く、展示協力いただいた会員の（株）塚本無線様から具体的な機能について説明していただきました。

また、当日はマスコミ取材もあり「防犯カメラ」への注目度がますます高まりつつあると実感しました。

（事務局 中尾記）



県民大会の様様



防犯ガラス等の展示



CP錠の説明



防犯カメラシステムの説明



防犯カメラシステムの展示

2. 伊勢まつりで地域安全展ブースに防犯展示

平成29年10月7日（土）から8日（日）秋の恒例行事のイベント「伊勢まつり」において、8日に伊勢度会地区生活安全協会の「地域安全展」に参加させていただき、錠前、サッシなど防犯機器の展示を行いました。

まつりの多彩なパレードや太鼓演奏などがあり、大勢の市民らでにぎわうなか、展示場所がブース前面の目立つところで非常に効果があり、多数の方が立ち寄られました。

中には「美和ロック製のチェッキーをテレビで見た」という方や美和ロックの社員の方からもお声掛けいただき、展示説明だけでもあっという間の一日でした。

来年度は防犯カメラの展示も企画していきたいと思います。

（藤村副理事長記）



展示ブースの様様

3. 「安全・安心フェスタ まつさか」で講演と防犯展示

平成29年11月12日（日）少し肌寒い冬空の下、松阪市の農業屋コミュニティ文化センターを会場として「安全・安心フェスタ まつさか」が開催されました。

主催は松阪市、松阪市自治会連合会、後援は松阪警察署、松阪地区交通安全協会、松阪地区生活安全協会で会場には各防犯団体・消防団・携帯電話会社・ガス会社などがブースを設けて松阪市民にPRしておりました。

当協会は防犯啓蒙講演と3回のガラス割り実演・各種防犯設備の展示・防犯相談を実施いたしました。

講演は藤村副理事長と女性防犯設備士の塚本さんで当協会作成の「我が家の安全チェック」を会場の皆様と一緒に一つ一つ解説しながら診断しました。

ガラス割りでは、完全防備した参加者にフロートガラスと網入りガラス・防犯ガラスを实际割り比べていただき、防犯ガラスの有効性を体感いただきました。ガラス割りは3回実施して、4名の方に实际ガラス割りを体験いただき、約50名の方にご覧いただきました。体験者のコメントは「防犯ガラスが何回叩いても割れず固くてびっくりした」「網入りガラスでも簡単に割れるんですねなど貴重な声でした。見学者もハンマーで強くたたいても割れない防犯ガラスの迫力に圧倒されていました。

後は、ロビーにて、最新の防犯カメラ展示を会員の(株)塚本無線様をお願いして、最新のネットワークカメラと各カメラシステムとの連動などをPRしてもらいました。

その他、防犯ガラス・錠前関係スタンド見本を伊勢日軽アルミ建材様、どこでもドアホンのパネルをパナソニック様に出品頂き、訪れた方はとても熱心にご覧いただきました。

防犯設備士による防犯相談コーナー、各ブースでの防犯アドバイザーの説明で人だかりになっていました。

今後も各市町様と三防設が協働できるよう、関係市町担当者各位と情報交換していきます。

(宮嶋理事記)



防犯啓蒙講演の様様



ガラス割り体験の様様



防犯相談コーナーの様様



展示コーナーでの説明



ネットワークカメラの実演

4. 正会員プレートおよび会員バッジの制定



正会員プレートと会員バッジ

正会員、賛助会員の皆様が協会員であることを一般の皆様によく認知頂ける様、正会員プレートを製作させていただきました。

各会員企業様におかれましては、是非とも店頭などに掲示頂き、ご活用いただければ幸いです。

また、全会員様向けに会員バッジを作成させていただきました。

是非ともこちらもご活用頂き、日頃の活動場面での積極的PRにより協会の認知度アップにつなげていただければ幸いです。

(楠理事記)

■ 今後の活動計画

1. 防犯優良アパート認定制度の運用
2. 防犯優良マンション認定制度の運用
3. 防犯スペシャリスト制度の運用
4. 第三者検証事業の運営
5. 県・県警と連携した防犯講習会開催
6. 全国地域安全運動への協賛

■ 関連行事・イベント・その他

1. 第1回地域協会連絡会議開催



連絡会議の様相

引き続いて地域協会からの意見、質疑応答が行われ、防犯設備士のステータス向上、地域協会活動の情報共有、地域協会会員増加への取組み、今後の地域協会連絡会の運営方法など、それぞれ地域協会が抱えている問題やそれに対する各地の取組みが話し合われました。

3時間にわたって行われた今回の会議は、今後の日防設と地域協会との連携のありかたを検討する良い機会となりました。

日防設では、29年度の事業計画において、地域協会との情報の共有、連携強化を設定し、エリア毎に担当者を選任されており、今後の活動を通して、地域協会への支援・助成活動が積極的に推進されることを期待しております。

(加藤理事記)

2. 第12回 都道府県防犯設備士(業)協会全国大会



協会挨拶の片岡代表理事

平成29年11月17日広島市のホテルセンチュリー21で第12回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会が開催されました。三防設からは、理事の加藤が参加しました。

今回は全国38地域協会の内28協会が参加、日防設、来賓を含め91名の参加となりました。

大会には、警察庁から生活安全局生活安全企画課細川対策官が、広島県警察本部から生活安全部若岡課長が来賓として臨席されました。

片岡代表理事の挨拶で始まり、地域協会は現在38協会あり、残りの協会設立に向けて注力したい、防犯設備士の資格更新で地域協会が協力して欲しい、また、いままです不十分であった地域協会との連携強化を図ってゆくと力強い決意がのべられました。

続いて、警察庁、広島県警本部からの来賓挨拶の後、本会議に入りました。本会議では、日防設からの報告があり、今年7月に赤坂で行われた第1回地域協会連絡会の報告と今後の推進について、地域の防犯活動に大きな貢献があった防犯設備士を全国大会で表彰する制度の内容について、現在年2回発行されている機関誌「防犯設備」に加え読みやすく役立つ最新の情報を掲載した「日防設ジャーナル(新刊)」の紹介、地域協会活動調査票の集計結果、その他、防犯設備士の全国登録状況(ちなみに、三重県は防犯設備士341名、総合防犯設備士7名)やRBS S(優良防犯機器認定制度)の登録状況の報告がありました。

引き続き報告事項に対する質疑応答があり、三防設からは各地域協会が行っている事業、例えば防犯優良アパート認定制度等に対し中央としてもっと積極的な支援をいただくよう要請いたしました。

休憩の後、広島、兵庫、奈良の協会から活動状況報告があり、次回開催地が神奈川に決まりました。

続いて地域協会の表彰が行われ、奈良、山口、岡山、広島、熊本、大阪、京都、兵庫の8協会が表彰され本会議が終了しました。

第2部の講演会では、「地域市民としての企業が担う【防犯CSR】の重要性」のテーマで上智大学客員教授、全国防犯CSR推進会議会長藤井義弘様の講演を拝聴しました。

第3部として広島生活安全防犯協会植野理事長の挨拶で懇親会がスタートし貴重な情報交換を行いました。□

(加藤理事記)

商品紹介・一口メモ

・美和ロック株式会社

○非常口専用のプッシュオープンバーを開発 【近日発売予定】

- ・非常口の内側ハンドル等に交換して取り付けます。バーを押すだけで扉を開けることが出来、非常時、停電時等の避難時に有効です。

○新製品名 ost ARK オストアーク

※MIWA：PBシリーズ（一般錠）APBシリーズ（電気錠）に取り付け可能

- 圧倒的な利便性。ワンアクションで避難が可能です。
- 停電時やハンドル操作が難しい状況下でも避難できます。
- 「実利用者研究機構」監修による操作性・安全性の検証



・パナソニック株式会社

小電力型 ワイヤレス警報ランプ付ブザー受信器

システム構成

防雨形 光と音

ワイヤレスドアセンサー送信器 ECD3472A など

ワイヤレスセキュリティ発信器 ECD2308

ワイヤレスセキュリティ受信器親機 AC100V ECD5101 ECD1101

AC100V ECD6130K

※1) 障害物がない場所での水平見通し距離。

特長

- フリッカランプとフリッカブザーの音と光で警報。警報音は約90dB。
- 防雨形だから屋側に設置可能。
- ワイヤレスだからセンサーとの配線不要で省施工。
注) 受信器にはAC100V電源が必要です。
- 住宅にもマッチするすっきりデザイン。
- ワイヤレスセキュリティシステムと組み合わせOK。

会員紹介

- ・会員動向 新入会員 なし 退会 なし
- ・会員プロフィール紹介



野村 正広様 NPO法人三重県防犯設備協会 理事

住所 〒514-0031 三重県津市北丸之内 166
勤務先 パナソニック(株) エコソリューションズ社 三重電材営業所
電話 059-227-2251
E-mail nomura.mn@jp.panasonic.com
HP <https://www.panasonic.com/jp/home.html>
趣味 スポーツ観戦・ドライブ

10月より、富山から転勤して参りました。
安心・安全をキーワードにより良い地域社会づくりをパナソニック商品を通じて実現出来ればと思います。今後とも宜しくお願い致します

事務局からのご連絡

- ・次回発行予定 三防設通信は第22号を平成30年8月にお届けの予定です。
 - ・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。
メール/ info@miebouhan.com または下記のFAXにて事務局中尾宛送付いただくようお願い致します。
- 編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-7-7 (三重電業内)
TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586